

INFORMATION

No. 1710-20

新規受託のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記の項目につきまして、新規受託を開始させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

敬具



■検査要項

コード	検査項目名	採取容器	検体量/ 保存	検査方法	基準値	所要 日数	実施料 [判断料区分]
4183	百日咳菌抗体-IgM	A	血清 0.5mL /冷蔵	EIA	判定:(-) NTU値: 8.5未満	3日~ 5日	80点 [免疫学的 検査]
4182	百日咳菌抗体-IgA	A	血清 0.5mL /冷蔵	EIA	判定:(-) NTU値: 8.5未満	3日~ 5日	80点 [免疫学的 検査]

(裏面をご参照ください。)

(判定基準)

NTU値	判定
8.5未満	(-)
8.5~11.5	(±)
11.5を超える	(+)

NTU:ノバグノスト単位

(試薬名に由来する任意の単位)

■受託開始期日

平成29年 11月 1日(水) より受託開始

株式会社 武蔵臨床検査所

* お問い合わせは当社または担当者までお願いいたします。

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8

TEL 04-2964-2621 FAX 04-2964-6659

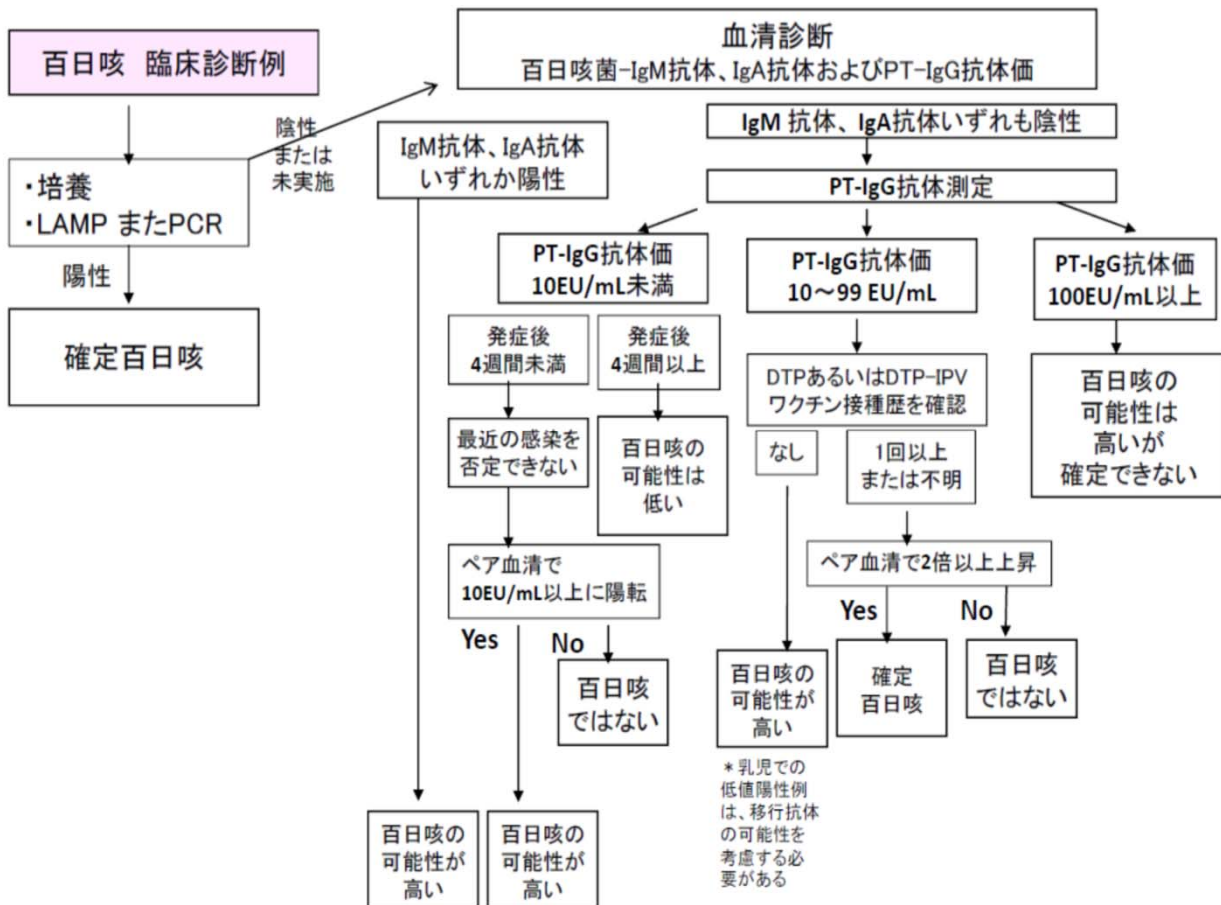
URL <http://www.e-musashi.co.jp>

■百日咳菌抗体 IgM 百日咳菌抗体 IgA

百日咳は百日咳菌による呼吸器感染症で、小児期に非常に感染しやすく、咳、くしゃみなどにより感染します。近年は成人の感染・発症で増加がみられ、問題となっています。

百日咳菌-IgM 抗体及び百日咳菌-IgA 抗体はワクチンの影響を受けないため1回の検査で感染初期に発現する抗体を測定できる検査です。小児呼吸器感染症診療ガイドライン2017 では、血清診断に既存のPT-IgG 抗体価に加え、百日咳菌-IgM 抗体・IgA 抗体が明記されました。IgM 抗体は病日15日、IgA 抗体は病日21日をピークに出現し、百日咳の早期診断に有用であると言われています。

百日咳 臨床診断例の検査での確定フローチャート 改訂版



(「小児呼吸器感染症診療ガイドライン 2017」より)